引き上げ格納手順

1. 格納の際は、点検業者またはメーカー等、消防設備士、消防設備点検資格者に依頼することをお勧め致します。(使用時に容易に展張できる状態にしておく為)
2. 袋本体入口部のフレーム外れ防止チェーンを外し、もしくはボルトをゆるめ袋本体(フレーム付)ごと持ち上げバルコニー床等に引き上げて下さい。
3. フレーム(入口枠)を裏返して、その上に袋本体を小さく折り畳み(つづら折)かさねて下さい。
4. 付属のバンドで一杯に締込んで止めて下さい。
5. 降下出口方向のマークがついています。
   出口方向の確認をしてからハッチの四隅の受け部に袋本体(フレーム)を確実にはめ込み
   (出口が障害物等の方向ですと脱出できなくなる事があります)
   その後、フレーム外れ防止チェーンおよびボルトにて対角に取付けてください。
6. 上蓋の内側にあるストッパー両側を同時に手前に戻し、下蓋も同時に閉まるのを確認し上蓋を閉めて下さい。(チャイルドロックが掛かっているか確認する)

⚠ 注 意

- 袋本体の折りたたみ方が悪いと下蓋がきちんと閉まらない事があります。
- ハッチの上や周囲に使用時障害になる物を絶対に置かない事。
- ハッチ上蓋には、素足、又は滑りやすい履物で乗らない事。滑って転倒する事があります。

訓練などに使用する場合の注意

1. 避難訓練等に使用する場合は、必ず点検業者またはメーカー等、消防設備士、消防設備点検資格者等に立ち会ってもらうこと。
2. 降下訓練時は必ず上部に1名以上、下部出口に1名以上の要員を配置すること。下部出口の要員は展張されていることを確認をすること。(袋全体によじれ等がないことを確認する。)
3. 降下訓練時は、必ず1人ずつ降下し、脱出確認後、次の人が降下すること。
4. 降下時には、摩擦によりすり傷等を受ける場合もあるので長袖、長ズボン、手袋等を着用し、ハイヒール等のかかとのとがった履物で降下しないこと。
5. 降下時に足を急に広げたり摩擦の大きい履物で降下すると回転することがあります。
6. 降下後は必ず元の状態に格納し、使用時に容易に展張できる状態にしておくこと。



お問い合せは・・・・・

ORIRO オリロー株式会社

本　社　〒112-0001　東京都文京区白山 4-25-6

URL : https://www.oriro.co.jp　e-mail : oriro@oriro.co.jp

札幌支店	〒060-0008	北海道札幌市中央区北 8 条西 24-1-3 TEL. 011-640-7744　FAX. 011-615-8299
東北支店	〒983-0043	宮城県仙台市宮城野区萩野町 1-16-6 TEL. 022-208-7744　FAX. 022-208-7747
北関東支店	〒350-2201	埼玉県鶴ヶ島市富士見 4-28-35 アークパレス 1F TEL. 049-279-7744　FAX. 049-279-7745
東京支店	〒112-0001	東京都文京区白山 4-25-6 TEL. 03-3814-7744　FAX. 03-3813-2909
横浜支店	〒232-0061	神奈川県横浜市南区大岡 2-17-24 TEL. 045-277-7744　FAX. 045-277-7745
名古屋支店	〒453-0804	愛知県名古屋市中村区黄金通 1-3 ファンファーレ黄金 1F TEL. 052-352-7744　FAX. 052-352-7775
大阪支店	〒552-0007	大阪府大阪市港区弁天 2-14-24 TEL. 06-6572-7744　FAX. 06-6574-2994
九州支店	〒815-0031	福岡県福岡市南区清水 3-9-21 TEL. 092-551-7744　FAX. 092-511-6555
新潟営業所	〒959-0227	新潟県燕市粟生津山王 724 TEL. 0256-92-7744　FAX. 0256-92-4949
埼玉東営業所	〒336-0022	埼玉県さいたま市南区白幡 5-16-20 ビューロ MK1F TEL. 048-829-7400　FAX. 048-829-7410
千葉営業所	〒273-0033	千葉県船橋市本郷町 421-2 大塚ビル 1F TEL. 047-311-4470　FAX. 047-311-4474
東京西営業所	〒183-0022	東京都府中市宮西町 3-5-4　パークヒル 2F TEL. 042-319-0644　FAX. 042-319-0844
メンテナンス部	〒113-0001	東京都文京区白山 1-23-12 清水ハイツ 1F TEL. 03-3815-7744　FAX. 03-3815-7745
広島出張所 (九州支店管轄)	〒732-0052	広島県広島市東区光町1-11-5 チサンマンション広島506 TEL. 082-258-7220　FAX. 082-258-7221

2026.07　改訂

●本製品は予告なく変更することがあります



備えあれば 安心・安全ライフ ORIRO

救助袋格納型

ORIRO 避難ハッチ式救助袋 取扱説明書

この度はORIROの避難ハッチ式救助袋をご採用頂きまして誠にありがとうございました。

- ご入居されましたら、まず避難ハッチが設置されている場所をご確認下さい。
- お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解して下さい。
- 万一に備えて、この取扱説明書は大切に保管して下さい。

一般財団法人
日本消防設備安全センター
認定番号　ふV-005号
認定番号　ふV-005-1号
認定番号　ふV-015号

一般社団法人
全国避難設備工業会
型式番号　ORIRO-10
認定番号　Hf-006

取扱上の注意

お使いになる人や他の人への危害、障害を未然に防止するため、
お守りいただくことを、説明します。
表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明しています。

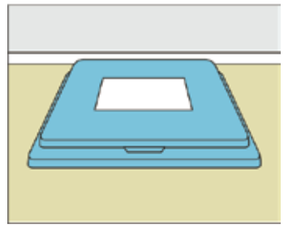
危険 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容を示します。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

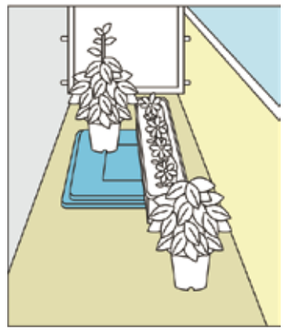
注意 この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的障害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。



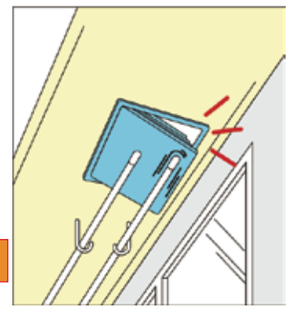
注意
避難ハッチの上には
乗らないこと。



警告
非常時以外には
避難ハッチを
開けないこと。
（やけどに注意）



警告
避難ハッチの上や
周囲には物を
置かないこと。



警告
避難ハッチの下には
障害物がないように
すること。



警告

- ■避難ハッチの上には、乗らないでください。
- ■お子様がいたずらに蓋を開けないようにロックしております。ロックされているか確認をして下さい。
- ■非常時以外には、避難ハッチを開けないで下さい。
- ■避難ハッチの上や周囲には、物を置かないで下さい。
- ■避難ハッチの下には、障害物がないようにして下さい。
- ■不安定な姿勢での取扱によって、避難ハッチからの落下事故等に十分注意して下さい。
- ■夏の時期などに、直射日光を受けて、避難ハッチが非常に熱くなる場合があります。
  火傷をしないように、特に小さいお子様には、ご注意下さい。

救助袋

ESCAPE CHUTE　ORIRO ハッチ式救助袋



避難ハッチ式救助袋の取扱方法

避難ハッチ式救助袋操作方法

① チャイルドロック（危険防止ロック）を矢印の方向に押すと、ロックがはずれます。
安定した姿勢で取手を握り上ブタを開けて下さい。（その時、下ブタも同時にひらきます。指をはさまれないように十分注意して下さい。）

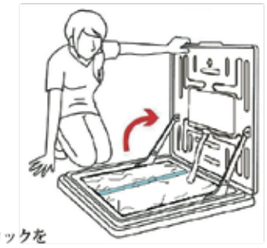


⚠ 注意

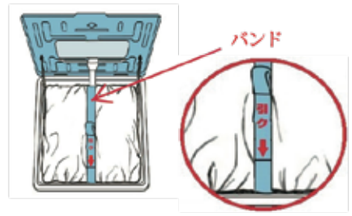


チャイルドロックの外し方
上蓋を少し持ち上げチャイルドロックを矢印の方向に押す

② 上ブタを固定されるまで開けて下さい。（上ブタは、直角の位置でストッパーがかかります。



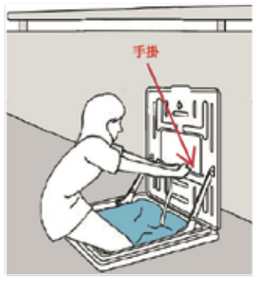
③ バンドを矢印の方向に引くと救助袋が展張します。



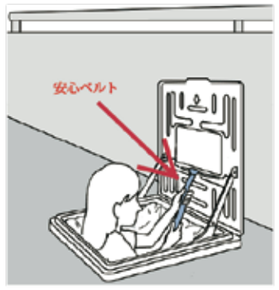
※救助袋出口の向きにより**バンドの向き**が変わる場合があります。



④ 救助袋の展張後、手掛を持ち、避難ハッチの縁に腰かけます。



⑤ 安心ベルトを両手で持ち、足から袋の中にゆっくり入り、両手を上げた状態で安心ベルトを離すと身体は自然に降下します。



⚠ 注意
●降下中は腕を突っ張ったりすると、急ブレーキがかかり回転する恐れがあるので絶対にしないでください。

⑥ 降下後は速やかに脱出して下さい。



●避難訓練等で使用する際は、袋本体との摩擦で手や肘等に擦り傷を受ける場合もあるので長袖、長ズボン、手袋等を着用しハイヒール等のかかとのとがった履物で降下しないこと。

⚠ 注意　指・衣類のはさみ込み